

**【1】活動(実践)内容**

☆小学校

○第5学年「Lesson5 What do you like?」

○工夫した点・・・いろいろなゲームを通して、何度も単語を発音することで子供たちは、英語表現に楽しみながら慣れ親しむことができた。

(1) 導入

・英語の歌「ハローソング」を歌う。ALTとジャンケントレインをする。列の○番目の子とALTがジャンケンをして、負けたらALTが示すイラストの色や形を言う。

(2) 活動

①ミッシングゲーム

・いろいろな色を黒板に提示し、目をつぶらせている間にカードを抜いて何がなくなったかを当てる。少しずつ減らすカードの枚数を増やしていく。

②キーワードゲーム


・ALTとJETが絵カード(色と形)を見せて、好きな色と形を紹介する。  
 ・キーワードとなる言葉を一つ選んで提示しておく。二人組を作り、手を頭の上ののせ、ALTがキーワードの言葉を言った際に、消しゴムを取る。次のキーワードは子供が決めて、ゲームを繰り返していく。

③好きな色、形インタビュー

・「What color do you like?」「What shape do you like?」の尋ね方、「I like～」の答え方をALTとJETでデモンストレーションし、インタビューカードを使って尋ね合う。


(3) 振り返り

・外国語活動の振り返りカードは、3項目に分かれているものを使用した。教師は、どの項目の活動だったか一目で分かり、次時の計画が立てやすくなった。



**外国語活動ふりかえりカード**

( ) 組 ( ) 番 名前 ( )



日付	積極的に取り組めた	＜コミュニケーション＞ 積極的に話しかけよう!	＜外国語への慣れ親しみ＞ チャンツを言ったり、 外国語を話したりしよう!	＜言語・文化への気付き＞ 外国と日本の似ているところ 違うところを見つけよう
例 4/17	◎ ○ △	友達やALTの先生に自分から話しかけて好きなものを聞くことができた。	チャンツのリズムに合わせて外国語の数字の言い方が分かった。	外国語の○○と日本語の○の発音が似ていることに気付いた。

**(2) 成果・課題**

○ALTとJETが協力して授業を行うことで、子供たちは英語表現へより慣れ親しむことができた。

○ゲームの種類を変えて、何度も単語を発音することで、子供たちは言い方を覚えることができ、インタビュー活動の際も、スムーズに活動することができた。

●デモンストレーションで、やり取りを見聞きしても、フレーズが分からない、聞き取れないことで、活動に対して意欲をなくす子供もいた。分かりやすい提示はもちろんだが、JETがよりフォローすることの必要性を感じた。